

## 平成23年度補助金対象新設機器の紹介

広島市の中小企業が抱えている技術的な課題に対応する試験・検査用機器の整備を図るため、総務省の補助をうけて下記の機器を導入しました。

ご利用方法など、機器の詳細については当センターまでお気軽にお問い合わせください。

### [機器名]

#### 電子線マイクロアナライザー

### [機器概要・用途]

非常に細く絞った電子線を試料に照射し、試料表面の観察を行うとともにその部分から発生する特性X線を検出することで微小領域(サブミクロン～)の元素組成を明らかにする装置です。金属材料中の介在物、腐食・変色、食品等に混入した異物などが、どんな元素で構成されているか(定性分析)、どれ位の量を含んでいるか(定量分析)、どんな濃度分布であるか(面分析、線分析)知ることが出来ます。

### [型式]

株式会社島津製作所 EPMA-1720H

### [仕様]

- ・分析可能元素 : ホウ素(B)～ウラン(U)
- ・X線分光器 : WDX(5ch)+EDX
- ・フィラメント : CeB6, W
- ・表面観察倍率 : 40～40万倍
- ・二次電子分解能 : 5nm(加速電圧30kV, CeB6カソード)
- ・最大試料寸法 : 100mm×100mm×50mm



電子線マイクロアナライザー